



薬学研究院に寄附講座「ナノ医薬品創剤学分野」を開設

～疾病予防・健康維持を実現するナノ医薬品創剤を目指す～

【概要】

2025年4月1日（火）、北海道大学大学院薬学研究院に、株式会社なの花北海道及び株式会社ニナファームジャパンの寄附講座「ナノ医薬品創剤学分野（Lab. for Innovative Nano-Pharmaceutical Science）」（以下「本分野」）が開設されました。本分野では、疾病予防及び健康維持を目的とするナノカプセルの開発研究を行います。また、ポリファーマシーやオーバードーズ問題を解消すべく、薬局ネットワークを活用した社会インフラの実証実験を行います。さらに、薬局ネットワークの薬剤生涯教育の拠点として学術情報の定期的配信も行います。

【開設の趣旨及び研究内容】

疾病予防及び健康維持を目的とするナノ医薬品の開発は、医療に大きなインパクトをもたらします（**基礎研究**）。また、ポリファーマシーやオーバードーズ問題の解消は、社会的意義の高い課題です（**行政連携研究**）。さらに、薬剤師、医師、看護師、栄養士などの医療従事者及び社会人に博士号取得の場を提供することは非常に重要です（**教育**）。このような課題を解決するため、本講座では下記のミッションを遂行します。

基礎研究：「ナノカプセルの製品化・販売（実用化）」を最終目標とする。

- ・ **Drug Delivery System (DDS) 研究**：疾病予防・健康維持を目指した「飲むナノカプセル」の開発研究。
- ・ **OTC医薬品の変革**：ナノカプセル製の開発研究の実践（新ジャンル「予防薬」を創る）。薬局の役割の変革「治療薬の提供から予防薬の提供へシフト」。
- ・ **ヘルスサイエンスに関連する調査研究**：サプリメント・健康食品摂取者の疫学調査を実施し、ヘルスサイエンスの視点から、検証を試みる。

行政連携研究：ポリファーマシーやオーバードーズ問題を解消すべく、薬局ネットワークを活用したマイナンバーカードの社会インフラの実証実験を目指す。

- ・ **オーバードーズ問題の解消**：乱用に結び付きやすいOTC医薬品について、規制により購入できないように、新たな医薬品分類を考える。
- ・ **ポリファーマシーの解消**：規制によって、OTC購入歴と薬歴が、ドラッグストア・薬局・医療機関・介護施設と共有できれば、ポリファーマシーの解消につながる。
- ・ **来局者・患者の健康維持に寄与**：添加剤、ワクチン接種歴などからの情報を基に、薬物アレルギーを事前に回避する。

教育：次世代薬剤師の養成及び教育拠点の形成。

- ・ **博士取得者の育成：**全国の薬剤師、医師、看護師、栄養士などの医療従事者及び社会人の博士号取得の場として、本寄付講座が貢献する。
- ・ **薬剤師生涯教育の拠点：**日本薬剤師研修センターの研修登録機関と連携して、寄付講座の研究活動を定期的に配信して、生涯教育に貢献する。

【寄付講座の概要】

- 1) 名称：北海道大学大学院薬学研究院 医療薬学部門
 ナノ医薬品創剤学分野 (Lab. for Innovative Nano-Pharmaceutical Science)
- 2) 人員構成：
 教授（兼任） 山田 勇磨
 客員教授 本間 克明
 客員准教授 阿部 二郎 ※2025年5月以降着任
 特任助教 中谷 彰洋
- 3) 設置期間：2025年4月1日～2030年3月31日（5年間）
- 4) 寄附社名：株式会社なの花北海道、株式会社ニナファームジャパン



左から山田勇磨教授、阿部二郎客員准教授、中谷彰洋特任助教、本間克明客員教授

お問い合わせ先

北海道大学大学院薬学研究院 教授 山田勇磨（やまだゆうま）

T E L 011-706-3919 F A X 011-706-3734 メール u-ma@pharm.hokudai.ac.jp

U R L <https://www.pharm.hokudai.ac.jp/inps>

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

株式会社なの花北海道 担当者：徳田孝幸（〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目3番地）

T E L 011-613-7774 メール takayuki.tokuta.nhd@msnw.co.jp

株式会社ニナファームジャパン 担当者：永木信哉（〒105-0001 港区虎ノ門2-2-1 住友不動産虎ノ門タワー18F）

T E L 03-5797-8627 メール n.nagaki@ninapharm.co.jp